

「守りたい」室蘭の風景

製鉄病院
ギャラリー
山口さん写真展

製鉄記念室蘭病院（松木高雪院長）のせいてつギャラリー「守りたいもの」山口一彦写真展が、室蘭市知利別町の同病院で開催されている。室蘭の工場風景や絵

輛小学校の写真が並んでいる。4月29日まで。

室蘭市民美術館（幸町）

で2月27日から3月8日まで展示されていた山口一彦写真展「室蘭の顔」風の人物・土の人々」の中のモノクロ写真5点が並ぶ。もともと地域の人に見てもらいたい、と実施が実現。絵輛小学校前で子どもたちが笑顔を見せている場面や白鳥大

橋と工場の風景などが市民の目を楽しませ、癒やしの空間をつくっている。

山口秀一事務長は「室蘭の工場と自然が一体となった風景を多くの人に見てもらいたい。ぜひ、ご覧ください」と呼び掛けている。

同病院では医療環境を快適な癒やしの空間とするホスピタルアートを手掛け、病院の白い壁などの冷たいイメージではなく、建物全体で患者に接する取り組みを実施。市民らが気軽に立ち入れる病院を目指し、展示などを行っている。

（柴田圭介）



室蘭の工場風景などが並ぶ製鉄記念室蘭病院の「守りたいもの」山口一彦写真展